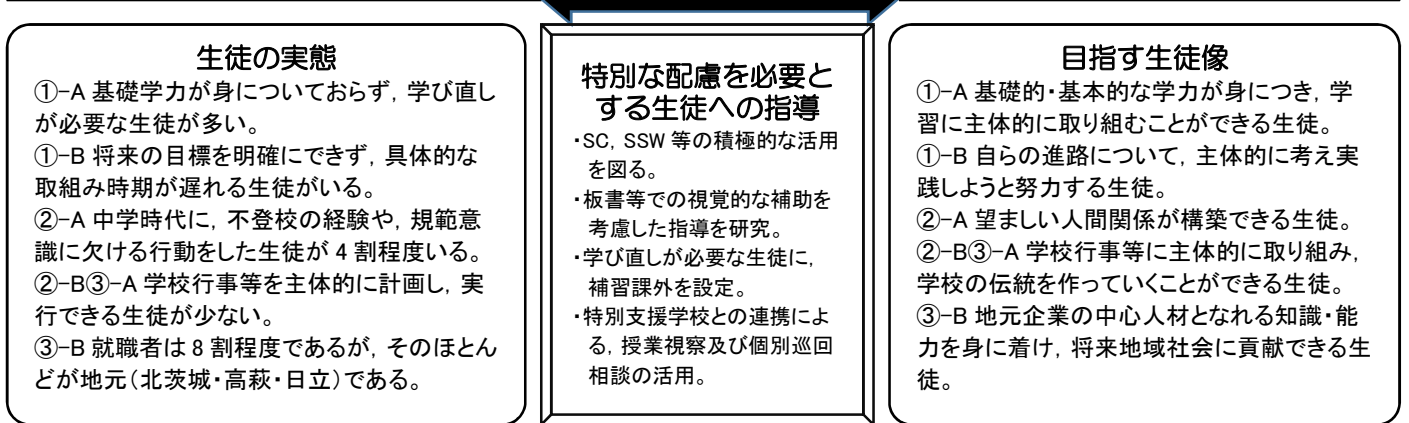
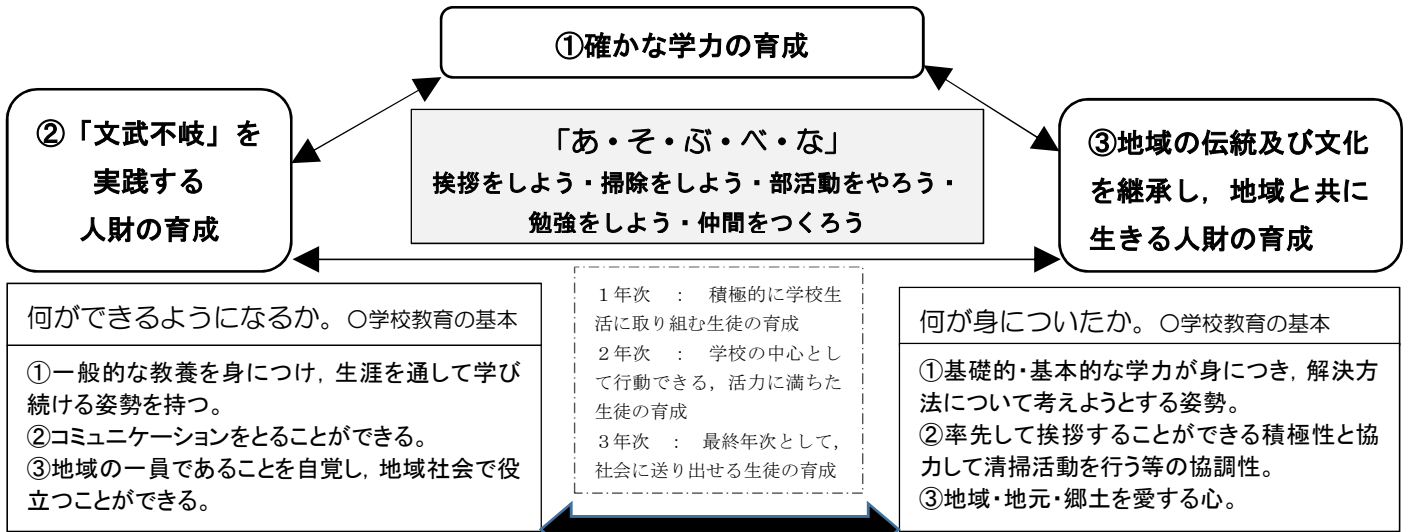


「学校教育目標」と「令和2年度重点目標」について

知性、徳性、体力の調和のとれた人間性やひたむきに物事に取り組む姿勢を養い、適性や能力に応じた生徒一人一人の自己実現と、地域、日本そして世界の明日を担う有為な人財の育成を目指す。



学校行事

クラスマッチ② 全校野球応援②③ しぶき祭(文化祭)②
雨情を偲ぶ会③ 基礎学力コンクール①② 修学旅行(遠足)②③

各教科【①②③】	
<p>国語</p> <p>漢字力や語彙力を身につけさせるため、ドリル形式の授業を取り入れ、定期的な小テストを実施し、繰り返し復習させることに力を入れて授業を展開する①。</p>	<p>数学</p> <p>各時間・各単元の導入の祭に関連する既習事項を復習する時間を設け、生徒の理解につなげる①。</p>
<p>地歴公民</p> <p>基礎的・基本的な学力の定着を図るとともに、社会的な見方・考え方の育成のため、身近な社会現象との関連、地域素材を用いた授業展開を行う①③。</p>	<p>理科</p> <p>小単元毎に小テスト等の振り返りを取り入れた授業を実施する①。 ・実験、実習を通して、課題発見、解決能力を育成③。</p>
<p>英語</p> <p>・基礎学力の定着① ・分かる授業の展開① ・ALTの活用①</p>	<p>家庭</p> <p>・地域特産物を用いた献立作成・調理実習①③ ・ホームプロジェクト①②</p>
<p>保健体育</p> <p>・健康安全に留意した授業展開① ・豊かなスポーツライフの基礎を培う体育学習の工夫②</p>	<p>情報</p> <p>文書やプレゼンテーションの作成を通し情報デザインを学び、情報伝達能力やコミュニケーション能力を育成③</p>
<p>芸術</p> <p>・グループでの作品鑑賞、作品制作を通して、生徒同士で作品の見方、感じ方を深め合う②。 ・作品制作を通し、技術の向上と作品に対する知識・理解を深める①。</p>	<p>商業</p> <p>ビジネスについて実務に即して体系的・系統的に理解すると共に関連する技術を身につけ、地域産業の発展を担う人材を育成する②。</p>

<p>LHR・キャリア教育</p> <ul style="list-style-type: none"> ・HR 役員(前後期)、各種委員会(1年)の選定② ・基礎コンへ向けて学習①② ・学系が'イ'入(1,2年)① ・進路が'イ'入(年次)① ・'イ'入'アップ'(2年)①,③ ・小論文講座① ・産業技術学院出前授業①③ ・面接対策講座、練習会①②③ ・3年進路報告会①②③ 	<p>部活動</p> <ul style="list-style-type: none"> (1)部活動全員加入制② (2)入学直後の部活動オリエンテーション・部活動見学・体験入部の一連の流れ② (3)未活動者への個別での活動指導② (4)伝達表彰・壮行会の実施③ (5)部の代表としての野球応援委員の立候補②③
---	--

地域連携：磯原郷英高等学校グランドサポーター

学校内外の巡回③ 学校活動の生徒補助②③
生徒のボランティア活動場所の提供②③ 等

教員の研修

- ・各教科等で「何を学ぶか」、「どのように学ぶか」の視点に則った授業研究と、「何が身についたか」を加えた3観点による学習評価の充実
- ・高大接続改革への深い理解と活用(「基礎診断」の活用で授業改善のPDCAを促進)